

# いちき串木野市議会活性化のための市民アンケート

※該当するところに〇、又は解答欄にてお答えください。

<b>1.基本事項</b> ※該当するところを〇で囲んでください。	
1 あなたの年齢は？ ( 20歳未満・20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代・70歳代・80歳以上 )	
2 あなたの性別は？ ( 男性 ・ 女性 )	
3 あなたはどこの地区にお住まいですか？ ( 冠岳・生福・上名・大原・中央・本浦・野平・照島・旭・荒川・羽島・川南・川北・湊・湊町・川上 )	
<b>2.市議会からの情報について</b>	
【問1】市議会からの情報をどのようにして知りますか。(複数回答可) A.市議会だより    B.市ホームページ    C.市議会の傍聴 D.直接議員から    E.議員が発行する情報誌    F.知人や友人から G.その他(                      )	回答欄
<b>3.議員報酬について</b>	
●議員報酬(議員281,000円、委員長290,700円、副議長304,200円、議長387,600円) 【参考】人口規模の同じ市の状況 (人口は令和4年7月末日現在) ①いちき串木野市……人口26,564人、議員報酬281,000円 ②鹿児島県伊佐市……人口24,192人、議員報酬266,000円 ③大分県杵築市……人口27,440人、議員報酬306,000円 ④高知県土佐市……人口26,427人、議員報酬310,500円	
【問2】本市の議員報酬は妥当だと思いますか。 A.妥当である    B.少ない    C.多い    D.わからない	回答欄
【問3】あなたが議員を目指すとしたら、どの程度の報酬が必要ですか。 A.現在より少なくても良い    B.現在の額(月額281,000円) C.月額30万円    D.月額35万円    E.月額40万円以上 F.その他(                      )	回答欄
<b>4.議員のなり手不足について</b>	
●全国的に議員のなり手不足が問題となっており、本市の市議会議員選挙においても、定数に対して候補者が少ない状況が続いています。 【参考】いちき串木野市議会議員選挙における定数と候補者数の推移 ・2021年(令和3年)選挙……(定数16人に対し候補者17人) ・2017年(平成29年)選挙……(定数16人に対し候補者17人) ・2013年(平成25年)選挙……(定数18人に対し候補者19人) ・2009年(平成21年)選挙……(定数18人に対し候補者20人)	
【問4】議員のなり手が少ない理由や問題点、課題は何だと思いますか。(複数回答可)	
A.報酬が少ない    B.議員活動に魅力がない    C.育児や子育て D.介護や看護    E.家族(家庭)の理解    F.地域の支援、応援 G.健康保険や年金制度が無い    H.在宅でも議会活動ができる環境整備 I.議員政治倫理条例    J.その他(                      )	回答欄

## 5.女性が議員を目指せる環境づくりについて

●いちき串木野市議会の議員定数は16人です。(現在…男性14人、女性2人)

【問5】女性が市議会議員を目指すためには、何が必要で、問題点や課題は何だと思いますか。(複数回答可)

回答欄

- A.報酬等の見直し    B.育児(託児)や子育て    C.介護や看護  
D.家族(家庭)の理解    E.地域の支援、応援    F.社会の意識改革  
G.健康保険や年金制度が無い    H.在宅でも議会活動ができる環境整備  
I.その他( )

## 6.市議会議員の活動について

【問6】市議会議員の活動について、どう思いますか。

回答欄

- A.議員活動がよくわからない    B.精力的に活動していると思う  
C.どのように接触して良いかわからない  
D.要望や意見を伝えても動いてくれない  
E.その他( )

【問7】どのようなことや活動を議員にしてほしいですか。

[ ]

## 7.政務活動費について

●政務活動費(月額10,000円)

【解説】政務活動費とは…調査研究、研修、広報、広聴、陳情等のほか、各種会議への参加など、市政の課題及び市民の意思を把握し、市政に反映するための活動等が対象になります。本市では議員個人に交付され、年度精算後、残額があった場合には返納となります。

【問8】本市の政務活動費の額は妥当だと思いますか。

回答欄

- A.妥当である    B.少ない    C.多い    D.わからない

【問9】「妥当である」以外の回答の方にお聞きします。妥当でないと思う理由は何ですか。

回答欄

【理由: ]

【問10】妥当な政務活動費の額はいくらだと思いますか。

回答欄

- A.現在より少なくてもよい    B.月額1万円(現在の額)    C.月額1万5千円  
D.月額2万円    E.月額3万円    F.廃止してもよい

## 8.自由意見

[ ]

※アンケートへのご協力、ありがとうございました。

★記入されたアンケート用紙は、下記の方法で回答できます。

①アンケート用紙を回収箱に投函

(回収箱は、市役所串木野庁舎、市来庁舎、各地区交流センターに設置してあります。)  
(各地区交流センターが閉館中の際は、各センターの郵便ポストに投函できます。)

②FAX(32-3124、市役所串木野庁舎に送信されます)